

■Track 1

.....嗯，沒問題喔？

.....うん、大丈夫だよ？

我啊，不管怎樣都會讓你撒嬌個夠。

私ならいくらでも、甘えさせてあげる。

你看嘛.....你一定煩惱很多，很累了對吧？

ね...いっぱい悩んで、疲れちゃってるでしょ？

那份疲憊，就讓我來療癒你吧...？

その疲れ、私が癒やしてあげようかなあって...。

你知道嘛，我作為姐姐系偶像，

ほら私って、お姉ちゃん系アイドルとしてはそれなりに

人氣還是挺高的喔？

人氣があるでしょ...？

你總是跑去天音小姐那邊，

君はいつも天音さんのところに行っちゃうから、

所以可能不太清楚.....

あんまり知らないかもしれないけど...

會來握手會的弟弟君們.....啊，我是說粉絲啦.....

握手会に来てくれる弟君たち...あ、ファンの子のことなんだけど...

只要我拍拍頭，他們就會超開心的喔。

よしよしーってしてあげると、すっごく喜んでくれるんだ。

.....呼呼，真的好可愛呢。

.....ふふっ、本当に可愛いよね。

我啊，超喜歡那些弟弟君們的。

私、そんな弟君達のことを、大好きなんだ。

所以嘛.....你也想當我的弟弟君看看嗎？

だから...君も、私の弟君になってみない...？

而且是.....更特別的弟弟君喔。

それも、もっと特別な弟君に...

這樣的話，不只是拍拍頭而已.....

そしたら、よしよしだけじゃなくて...

我還可以.....做更厲害的事情給你喔。

もっとすごいこと、してあげられるんだけどなあ。

.....嗯~? 你該不會是在在意天音小姐跟澄華醬吧?

.....んー? もしかして、天音さんや澄華ちゃんのこと、
気にしちゃってる?

.....真是的。我不是說過我沒關係了嗎?

.....もう。だからー、私は大丈夫って言ってるでしょ?

我只是想療癒那個煩惱又疲憊的你.....僅此而已。

私はただ、悩んで疲れてる君を癒やしてあげたい...それだけ。

但即使這樣你還在猶豫的話.....

けど、それでもまだ迷ってるんだったら...

那我就.....讓你心動一下好了。

その気にさせてあげよっかな。

嗯.....呼。

ん...ふう。

.....呼呼。不要再移開視線啦?

.....ふふつ。もー、目をそらさなくてもいいよ?

又不是要脫光衣服，沒什麼好害羞的吧?

別に、裸になるわけじゃないんだし。

來嘛，看這邊.....?

ほら、こっち見て...?

這是我今天的新衣服.....你覺得怎麼樣? 可愛嗎?

これ、今日の新衣装なんだけど...どう? 可愛い...かな?

.....呼呼，太好了，被誇獎了。

.....ふふつ、やった。褒められちゃった。

嘿嘿.....既然難得見面，要不要靠近一點看看？

ね...せっかくだから、もっと近くで見てもいいんだよ...？

啊，不過.....因為剛剛才參加完活動.....

あ、でも...さっきまでフェスに出てたから...

說不定，稍微有點味道.....

もしかしたら、ちょっと匂っちゃうかも...。

.....啊，你剛剛是不是抖了一下？

.....あ、今ちょっとびくってしたよね？

果然.....我，真的有點味道了嗎？

やっぱり...私、その...匂っちゃってる...かな？

Snff、Snff、Snff...

すんつ、すんつ、すんつ...

.....嗯っ、嗯嗯...呼、呼呼。真是的，聞太多啦～。

.....んっ、んん...ふ、ふふっ、もう、嗅ぎすぎだっばあ。

你啊.....該不會，其實很喜歡聞女生的味道吧？

ね...もしかして、女の子の匂い嗅ぐの...好きだったりする？

.....欸嘿。

.....へえ。

那麼.....澄華醬說的事，果然是真的？

じゃあ...澄華ちゃんが言ったこと、本当だったんだ？

.....嗯。我跟澄華醬還蠻要好的。

.....うん。私、澄華ちゃんとは結構仲がいいから。

她偶爾也會找我商量一些事情.....

相談に乗ったりすることもあってね.....。

所以，我也從她那裡.....聽說了你很多事喔。

だから、君のことも.....いろいろと聞いてるんだ。

.....沒錯，什麼都知道。

.....そ、なんでも。

所以啊.....你的其他性癖，我也都知道喔？

だから...君の他の性癖も、ちゃんと知ってるよ？

比如說啊.....你超喜歡耳朵被舔，對吧？

例えばあ...耳舐め好きだってことも、ね？

N...Nreru...

ん...んれるう...。

啊、嗯っ...呼呼。

ああ、んっ...ふふっ。

怎麼樣？我的耳舐め，很舒服吧...？

どう？ 私の耳舐め、気持ちいい...？

.....Nfuっ，這樣啊。第一次來說，我算很厲害吧？

.....んふっ、そっかあ。初めてにしては、結構上手でしょ？

其實啊.....知道你喜歡耳舐め之後，澄華醬就有告訴我，

実は...澄華ちゃんに君が耳舐め好きって教えてもらってから、

我一直在努力練習喔...。

ずうっと練習してたんだ...。

所以啊.....你喜歡我的耳舐め，我真的超開心。

だからあ...気に入ってくれたみたいで、嬉しいな。

來...只為你而練習的耳舐め.....再多嚐嚐看？

ほら...君のためだけに練習した耳舐め...もっと味わって...？

嗯、啊啊...你的表情都融化了耶...？

ん、ああ...もう顔、とろっとろだね...？

你會覺得舒服，我很開心.....

気持ちよくなってくれてるのは嬉しいけど...

但.....不聞聞味道也可以嗎？

匂いは、嗅がなくてもいいのかな...？

你明明很喜歡的吧？偶像的汗味.....

好きなんでしょ？ アイドルの汗の匂い...

來，把鼻子靠近我的腋下.....聞聞看？

ほら...脇に鼻近づけて、嗅いでみて...？

我可是連演唱會後都沒擦汗就直接過來了喔。

私、ライブが終わった後も汗を拭かないでここに来たんだよね。

因為我想.....那樣你應該會更興奮，對吧。

そうすればきっと...もっと興奮してくれるんじゃないかなって思っ

.....Nfuっ。又抖了一下。

.....んふっ。またぴくってした。

這一下.....是不是很心動？

今のは、なかなかドキッとしたんじゃない？

演唱會剛結束、濕濕悶悶的偶像身體.....

ライブ直後でムレムレなアイドルの身体なんて...

對於喜歡味道的你來說，就是最棒的獎勵吧？

匂いフェチの君にとっては、最高のご褒美だよな...？

而且我好像比一般人更容易流汗.....腋下那裡什麼的，

私、人よりも汗かきやすいみたいだから...脇の所とか、

可能都濕透了喔.....

結構濡れちゃってるかも...

.....N、Nn...呼、呼呼。

.....ん、んん...ふ、ふふっ。

明明正在被舔耳朵，卻還這麼投入.....

耳舐めされてるのに、こんなにがつついちゃうなんて...

我汗的氣味，你有這麼喜歡呀？

私の汗の匂い、そんなに気に入っちゃったんだ？

啊、還是說.....只要是偶像的汗，你就會興奮？

あ、それとも...アイドルなら誰の汗でも興奮しちゃったりして...？

.....啊，對不起。這句話有點壞心了。

.....あ、ごめん。今のはちょっと、意地悪な質問だったかな。

可是.....你已經興奮到不行了吧？

けど...もう、興奮...してきちゃってるのは本当でしょ？

.....因為你看，你的呼吸.....超級急促耶？

.....だってほら、君の鼻息...すっごく荒いよ？

呼ん呼ん.....像小狗一樣，好可愛。

ふんっふんっ...まるでワンちゃんみたいになってて可愛い...

都變成這樣了的話.....

こんなになってるってことはあ...

你的小雞雞，是不是也變得不得了了呢.....？

おちんちんも、大変なことになっちゃってるんじゃない...？

.....已經沒辦法再掩飾了喔？

.....もう、誤魔化しても無駄だよ？

因為啊，從剛剛開始就一直有硬硬的東西頂到我嘛...

だって、さっきからずっと硬いのが当たってるし...

.....呵呵，你沒發現嗎？

.....ふふっ、気付いてなかった？

如果是我的話呢...我可是能讓這根硬梆梆的...舒服到放鬆下來喔...♪

私ならこのカチカチになってるの...スッキリさせてあげられるんだけどなあ....

對吧？其實你早就在期待了吧？

.....ね、本当は期待しちやってるんでしょ？

就算否認，我也看得一清二楚喔？

否定しても、ちゃんとわかるよ？

看，你這裡啊...鼓鼓的、越來越漲起來了不是嗎？

君のここ、むくむくうってどんどん膨らんできてるし...

明明嘴上說得很帥，其實超想被弄得舒服吧？

格好いいこと言っても、本当はスッキリしたいって思ってるんでしょ？

今天本來是打算讓澄華醬幫你解決的吧？

今日だって本当は、澄華ちゃんにしてもらおうつもりだった...

所以你才會待在這裡呀？

だから、ここに居たんだもんね？

可是那個沒了之後...你難受得不得了吧？

けど、それがなくなっちゃったから...切なくてたまらない...

是不是這樣呢～？

そうなんじゃない...？

.....喂，趕快老實點嘛。

.....ねえ。早く素直になればいいのに...

反正你是不是在想，這樣對天音小姐或澄華醬很抱歉？

どうせ、流されちゃったら天音さんとか澄華ちゃんに申し訳ないとか...

你一定這樣想的對吧...？

考えちゃってるんでしょ...？

真是的，你就只有這種地方特別古板。

.....ほんと、変なところで律儀なんだから。

可是嘛...明明讓這裡硬成這樣...

でもさ...ここ、こんなにカチカチにさせてるくせに...

還說那些話，完全沒說服力欸～？

そんなこと言っても、説得力ないんだけどなー。

.....嗯、呵呵。看起來很難受呢？

.....ん、ふふっ。苦しそうだね？

嘛～小雞雞硬成這樣，不難受才奇怪吧。

まあ、こんなにおちんちん勃起させてたら、無理もないか。

對吧？你已經忍不住了吧？

ね...もう、我慢の限界でしょ？

.....不說話就是同意囉？呵呵。

.....ん、ふふっ。何も言わないってことは、オッケー...なのかな？

別在意什麼被性慾打敗了之類的。

別に、性欲に負けちゃったからって...恥ずかしくがらなくてもいいんだよ？

這一點都不丟臉喔？

そうなっちゃうのは、すごく自然なんだから。

男孩子嘛，更是正常的...對吧？

男の子なら、なおさら...ね？

所以啊，放心吧...♡

だから、安心していいよ...？

我會讓你沸騰的性慾，好好發洩出來...

私が君のたぎった性欲、発散させてあげる...

這根小雞雞裡累積的精液...

このおちんちんに溜まった精子...

我會全部、嘩嘩嘩嘩地榨光光的♪

ぜえんぶ、びゅーびゅーって搾り取ってあげるから♪

.....啊、嗯嗯...呵呵，小雞雞跑出來了呢？

.....あ、んん...ふふっ、おちんちん出てきたね？

嗯、哈...啊啊，好厲害...從龜頭上透明的汁液都漏出來了...

ん、はあ...ああ、すごい...先っぽから、透明な汁もお漏らしして...

呵呵、好可愛...

ふふっ、可愛い...

變成這樣...代表你真的已經到極限了吧？

こんなになつてゐるってことはあ...本当に、限界だったんだね？

.....真是的，沒必要這麼害羞嘛。

.....もう。そんなに恥ずかしくなくていいのに。

啊...不過這樣的話...好像有點不公平呢。

ああ、でも...これじゃ、不公平だったかな。

你都拿出來了...那我也該給你看一下才對...對吧...？

君も出したんだし...私も、見せてあげないと、ね...？

嗯...嗯嗯...

ん...んん...

來，這樣就扯平了。

ほら、これで、おあいこ。

能看到這種地方的...只有你喔...?

こんなところを見せるのは、君だけだよ...?

就算是我的弟弟，也絕對不會給他看的...我真正的生胸部...

どんな弟君にも、絶対に見せない...私の生おっぱい...

.....呵呵、太開心了吧。這麼喜歡胸部嗎...?

.....ふふっ、喜びすぎだって。そんなにおっぱい好きなんだ...?

那麼來...摸摸看...?

だったら、ほら...触ってみる...?

嗯っ、啊啊...你的手法真下流呢。

んっ、ああ...手つき、いやらしいね。

欸...我覺得我的胸部算是蠻大的啦...

ね...私のおっぱいも、結構大きい方だと思うんだけど...

觸感怎麼樣...?

触り心地、どうかな...?

啊、啊啊、嗯.....呵、原來如此。

あ、ああ、ん.....んふ、そっか。

男生摸著胸部的時候，聽說會比較放鬆喔。

男の子って、おっぱいを触るとリラックス出来るんだって。

不過呢，有一種能讓你更平靜的方法喔...?

でもね、もっと気分が落ち着く方法があるんだよ...?

.....啊，好奇嗎？

.....あ、気になる？

那個啊...叫做「授乳手托」，想被我做做看嗎...?

それはね...授乳手コキっていうんだって。して欲しい...?

.....呵呵。終於變得老實了呢？

.....んふっ。やっと素直になってきたね？

那麼...我讓你枕在我腿上吧...

じゃあ...膝枕してあげるから...

我們坐到那邊的沙發上去...？

そのソファにいこ...？

...來，給你喔？可以把頭放在我的大腿上喔？

...はい、どうぞ？ 私のお膝に、頭のせていいよ？

.....乖乖，真是好孩子呢。

.....よしよし、いい子だね。

那麼...來吧？

それじゃあ...はい、どうぞ？

想不想吮吮人家的奶奶...？

私のおっぱい、ちゅーちゅーしてみて...？

在這期間、人家會幫你的小雞雞 **Nshiko Nshiko** 喔...對吧？

その間、おちんちんしこしこおってしてあげるから...ね？

嗯、嗯嗯...**Shiko Shiko...Shiko Shiko...♪**

ん、んん...しこ、しこお...しこしこお...♪

嗯呼...怎麼樣？舒服嗎...？

んふっ...どう？ 気持ちいい...？

嗯、啊、啊啊...。已經吸得好像很好喝一樣...

ん、あ、ああ...。もう、美味しそうに吸っちゃって...

就算這麼努力，人家的奶奶可是沒有母奶出來的喔～？

そんなに頑張っても、母乳は出ないでちゅよ～？

啊、啊啊...嗯...**Shiko Shiko、Shiko Shiko....**

あ、ああ...ん...しこしこ、しこしこお....

.....啊。

.....あ。

難、難道說...被人家當成小寶寶來對待，就興奮起來了...？

もしかしてえ...赤ちゃん扱いされて、興奮しちゃった...？

你看嘛，小雞雞也彈了一下呢...

ほら、おちんちんもびくんって跳ねちゃってるし...

也就是說你啊，被偶像用寶寶語戲弄著...

つまり君は、アイドルに赤ちゃん言葉でからかわれて...

就讓小雞雞抖個不停的變態先生...是這樣嗎～？

おちんちんビクつかせちゃう変態さん...ってことになるのかなあ...？

NshikoNshiko、Nshiko、Nshikoo....

しこしこ、しこ、しこお...

.....Nfufu，不用擔心喔？

.....んふふっ、心配なんてしなくていいんだよ？

就算你有什麼樣的性癖...

私は君がどんな性癖を持ってたとしても...

我都能全部接受你喔...啊、嗯、

ぜえんぶ受け入れられるんだから...ああ、ん、

NshikoNshiko、NshikoNshiko.....啊、小雞雞又跳了一下...

しこしこ、しこしこお.....あ、またおちんちん跳ねて...

難道說，已經快要射出來了嗎...？

もしかして、もう出ちゃいそうだったりする...？

.....嗯，等等。還不可以射喔。

.....ん、待つて。まだ出しちゃだめ。

.....那個啦，也不是我故意要欺負你...

.....その、別に意地悪で言ってるわけじゃなくて...

畢竟都積那麼多了，忍到極限再射出來，

せっかく溜まってるんだし、限界まで我慢してから射精した方が

不是會更舒服嗎...？

スッキリできるんじゃない...？

所以啊...

だから、ね...

我想讓你用最喜歡的奶奶射出來嘛～

君の大好きなおっぱいで射精させてあげようかなあつて...

.....Nfufu, 那就這麼決定囉。

.....んふっ、決まりだね。

那我來幫你夾著小雞雞，身體坐起來喔...？

じゃあ、パイズリしてあげるから、身体起こして...？

嗯...這樣就好囉。

うん...それで大丈夫。

接下來只要我來...把小雞雞夾住就好囉...

あとは私が...おちんちんを挟んであげれば...

嗯、啊啊...Snn、Snn...味道好濃烈...

ん、ああ...すんっ、すんっ...すっごく濃い匂い...。

這就是擁有優秀基因的雄性氣味...啊啊、嗯...

これが、優秀な遺伝子を持つオスの匂い...ああ、ん...。

嗯、嗯嗯...啊啊，好燙...在胸部之間微微顫抖著...

ん、んん...ああ、すっごく熱い...胸の間で、小刻みに震えて...

光是夾住，就已經感覺到了嗎...？

挟んだだけで、感じちゃってるのかな...？

.....Nfu. 嘛，也沒辦法啦。

.....んふ。まあでも、仕方がないよ。

被那麼久地吊著，小雞雞早就鼓得脹脹的了吧。

あんなに焦らされたら、おちんちんパンパンになっちゃうよね。

接下來我會讓你把蛋蛋裡的精子全都射出來的喔...

これから私が、金玉に溜まった精子全部吐き出させてあげるから...

Nn、Nnn...

んっ、んん...

.....Nfufu, 舒服嗎？

.....んふっ、気持ちいい？

你的臉都已經陶醉得快融化了呢...Nn、Nnn....

顔なんか、蕩けちゃってるし...んっ、んん....

我對自己奶奶的柔軟度很有自信喔。

私、おっぱいの柔らかさには自信があるんだ。

這麼軟綿綿的奶奶，能讓你盡情享受的話我會很開心的....

ふわふわのおっぱい、たっぷり楽しんでくれると嬉しいな....

啊、嗯嗯...又有好多愛液流出來了呢？

あ、んん...また、我慢汁溢れてきちゃったね？

你真的很喜歡我的奶夾夾吧...？

私のパイズリ気に入ってくれたんだ...？

但是呢...這還不是全部喔？

でもね...これだけじゃないよ？

我要做更厲害的事...讓你的小雞雞整根都感受到快感。

もっとすごいことして...君の勃起おちんちん、感じさせてあげる。

嗯...Nreruu....

ん...んれるう...

.....Nfufu. 啊啊，小雞雞抖得好厲害...

.....んふっ。ああ、すっごくビクビクしてる....

呼...呼...連呼吸都變得急促了呢...Fufu, 好可愛...

はあはあって息も荒くなって...ふふっ、すごく可愛い...。

就像人家聽說的那樣...這裡，果然是弱點呢...？

話に聞いてた通り...ここ、弱いんだ...？

那麼，從奶奶中間露出來的龜頭...

それじゃあ、おっぱいの中から出てきた龜頭...

我要更用力地Nreru、Nreru、Nreru地吸吮喔...？

もっとんれるっ、れるっ、れるうってしゃぶってあげるね...？

.....Naa、Aa...Nfufu, 看來你真的很有感覺呢？

.....んあ、ああ...んふっ、いっぱい感じてくれてるみたいだね？

已經連愛液都止不住地一直流出來了喔...？

もう、我慢汁も止まらなくなってきたよ...？

該不會...已經快要射了吧...？

もしかして...射精も近いのかな...？

.....嗯~？ 當然是第一次啊，這還用說嗎？

.....んー？ 当然、初めてに決まってるでしょ？

我才不會對別人做這種事呢。嗯っ、Nreru...

他の人にこんなことしないよ。んっ、んれるう...

.....嗯，因為這樣才更舒服吧？

.....ん、だって...この方が気持ちいいでしょ？

還有嘛...因為你是擁有特別基因的人...

後は...君が特別な遺伝子の持ち主だから...

理由嘛，這樣就夠了吧...？

理由なんて、それくらいで十分じゃない...？

別想太多了...

そんなことより...

來吧...別再煩惱，專心感受小雞雞的快感吧？

ほら...難しいこと考えてないで、おちんちんに集中しよ？

你已經快要射了對吧...？你那優秀的精子...

もう、出そうなんでしょ...？ 君の優秀な精子...

我要你全部射在我身上喔...。

たっぷり私にかけて欲しいな...。

嗯...來、來，把精子射出來吧...？ 嗯っ、Nreru、Nreru...

ん...ほら、ほら、精子出してっ...？ んっ、んれるっ、れるう...。

你那滾燙又濃厚的精液，全都給我吧...？

君の熱くて濃厚な精液、全部私にちょうだ...？

Nreru、Nreru... 嗯... 預備——

れるっ、んれるっ... んっ... せーの おっ。

Nkuu...！？ 嗯っ、嗯っ、Nuuu...！

んくっ...！？ んっ、んっ、んうううっ...！

嗯っ、哈啊、哈啊... 嗯っ、啊啊... 哈啊、哈啊...。

んっ、はあ、はあ... んっ、ああ... はあ、はあ...。

啊啊，好厲害... 又熱又濃... 啊啊、Nreru...

ああ、すご... すごく熱くて、濃厚で... ああ、ん、れるう...

這味道會讓女生一發就上癮呢... 嗯っ、哈啊、哈啊...。

一發で女の子を虜にしちゃう味してる... んっ、はあ、はあ...。

這種東西要是直接射進小穴裡的話... 啊、嗯嗯...

こんなの、おまんこに中出しされちゃったら... あ、んん...

難怪澄華醬會那麼著迷... 我能理解了...。

澄華ちゃんが夢中になっちゃうのも納得かも...。

.....啊，沒什麼。

.....あ、ううん。なんでもない。

...然後呢，覺得怎麼樣？這場沒有罪惡感的H。

...それで、どうだったかな？ 罪惡感のないエッチは。

.....嗯，是嗎。感覺煩惱也變輕了呢？

.....ん、そっか。悩み、軽くなったみたいだね？

你的臉看起來也清爽多了，能幫上你真是太好了。

顔も結構スッキリしてるみたいだし、力になれてよかった。

.....嗯～我嘛，大概...還是有一點吧。

.....う～ん、どうだろ。私はちょっと...あるかな。

...畢竟，我是偶像嘛。

...まあ、私はアイドルなわけだし。

不過你不需要在意喔？

でも、君が気にすることはないんだよ？

這次是我自作主張做的事而已。

今回は、私が勝手にやったことなんだから。

呼.....

ふう...

那麼，我去沖個澡囉。

それじゃあ私は、シャワー浴びてこよっかな。

畢竟這樣子沒辦法就這樣回去嘛...

さすがに、このまま戻れないし...

.....啊對了，難得今天見面是種緣分，

.....あ、そうだ。久しぶりに会ったのも何かの縁だし、

下次，還能再見嗎？

また今度、会えるかな？

.....Nfu, 太好了。約好了喔。

.....んふ、やった。約束、ね。